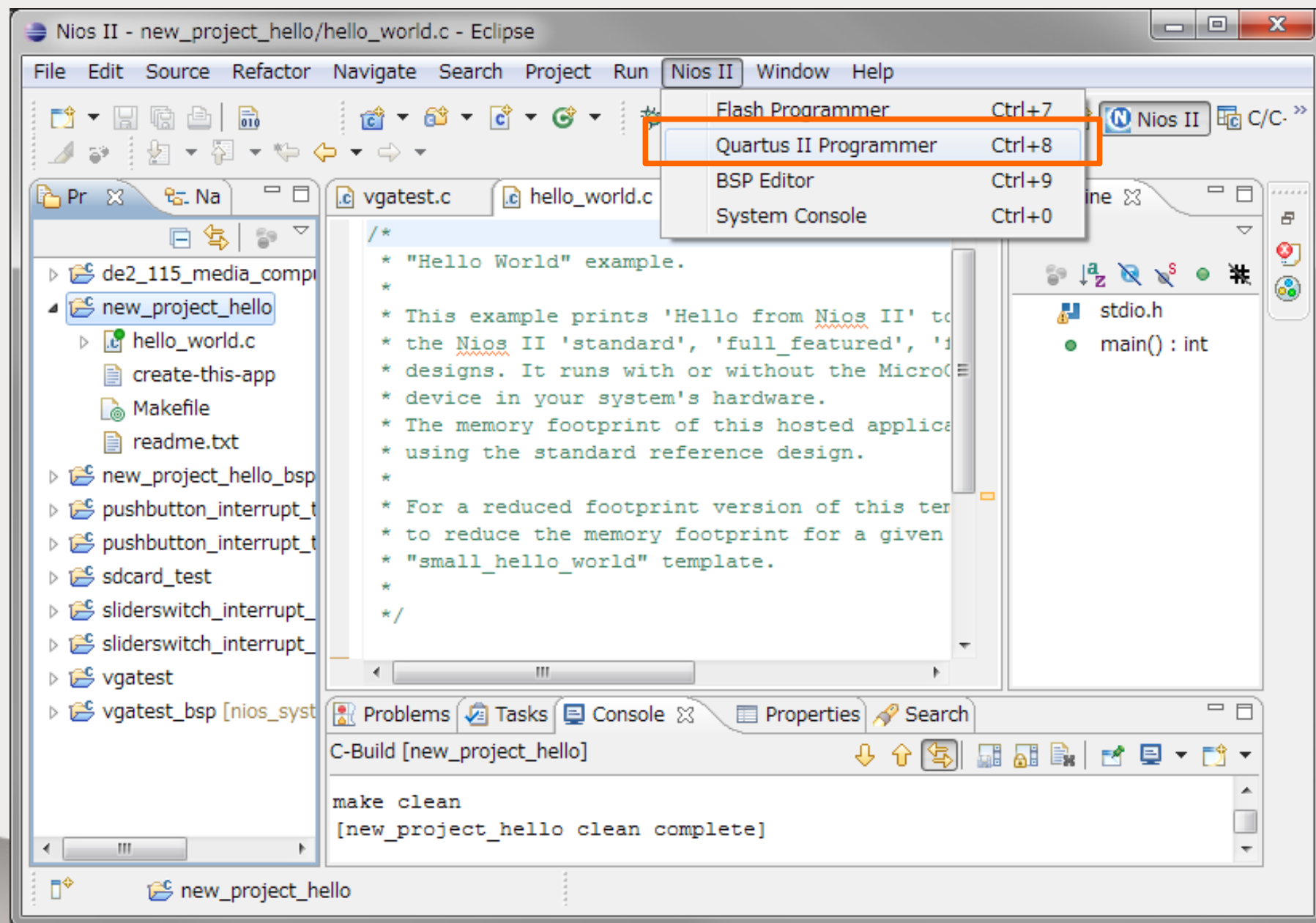


Nios II IDEの使い方その2 回路への転送編

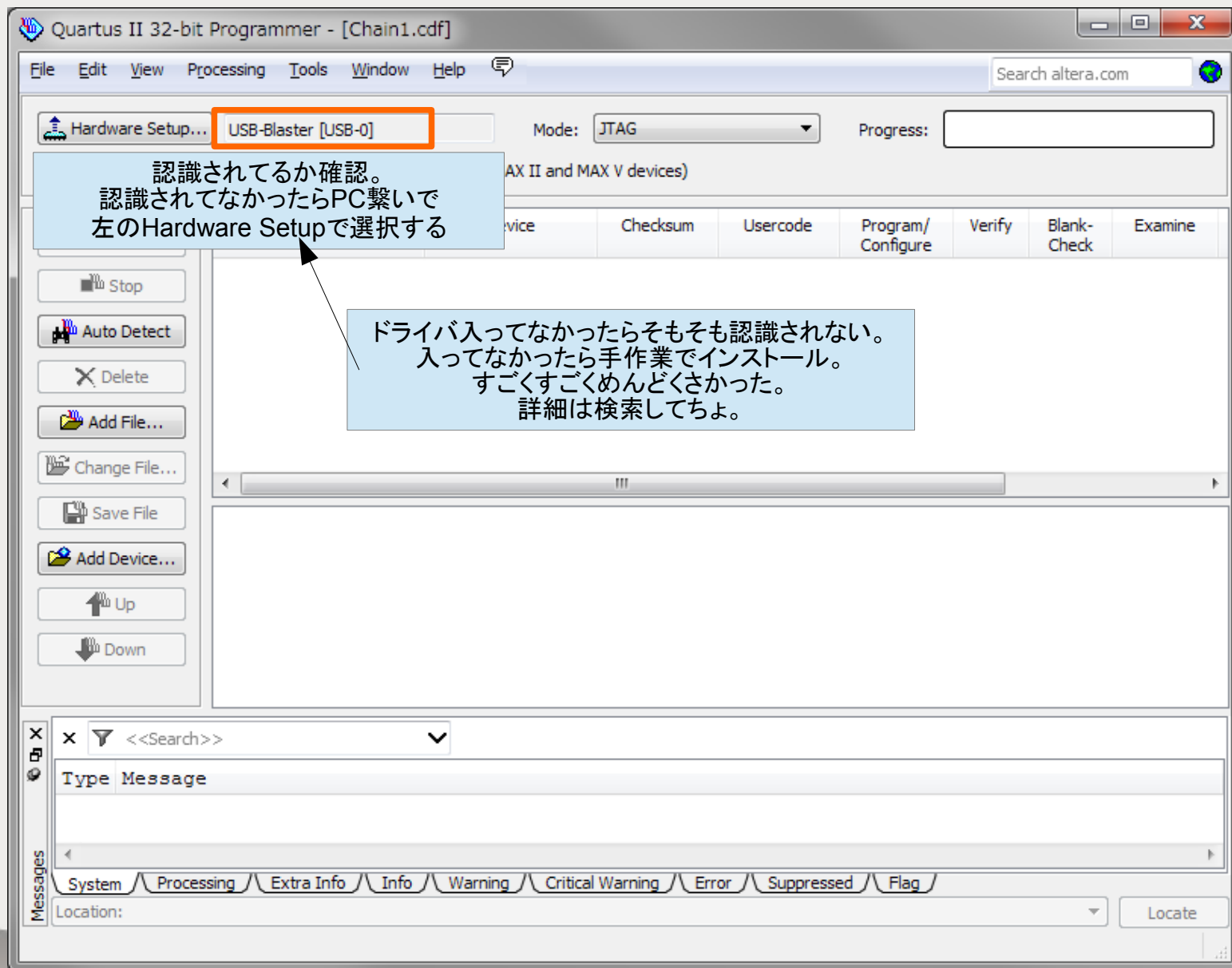
その2でやること

- 回路データをボードに転送する
- 作ったプログラムをボードに転送して実行する

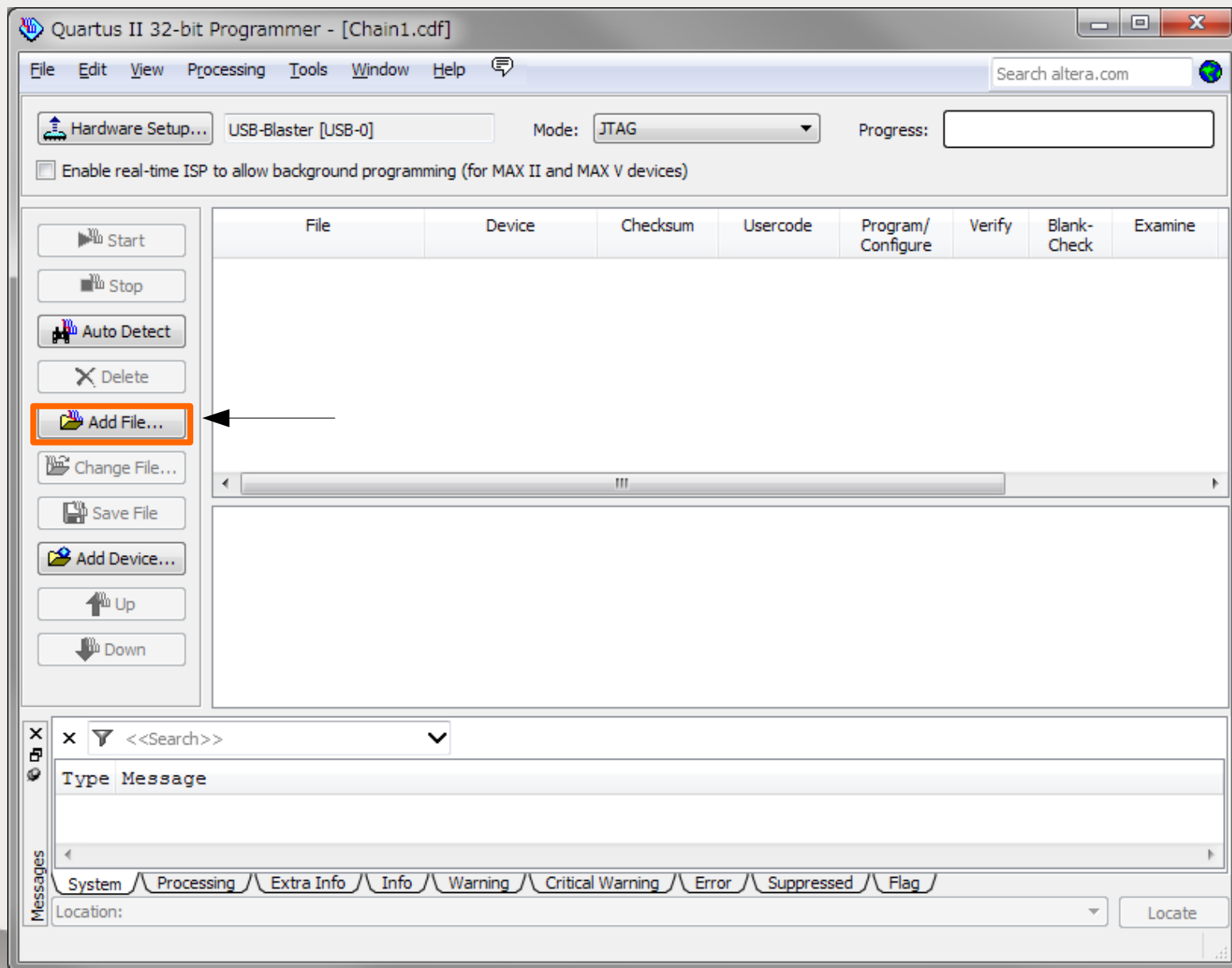
とりあえずボードに回路データを転送する



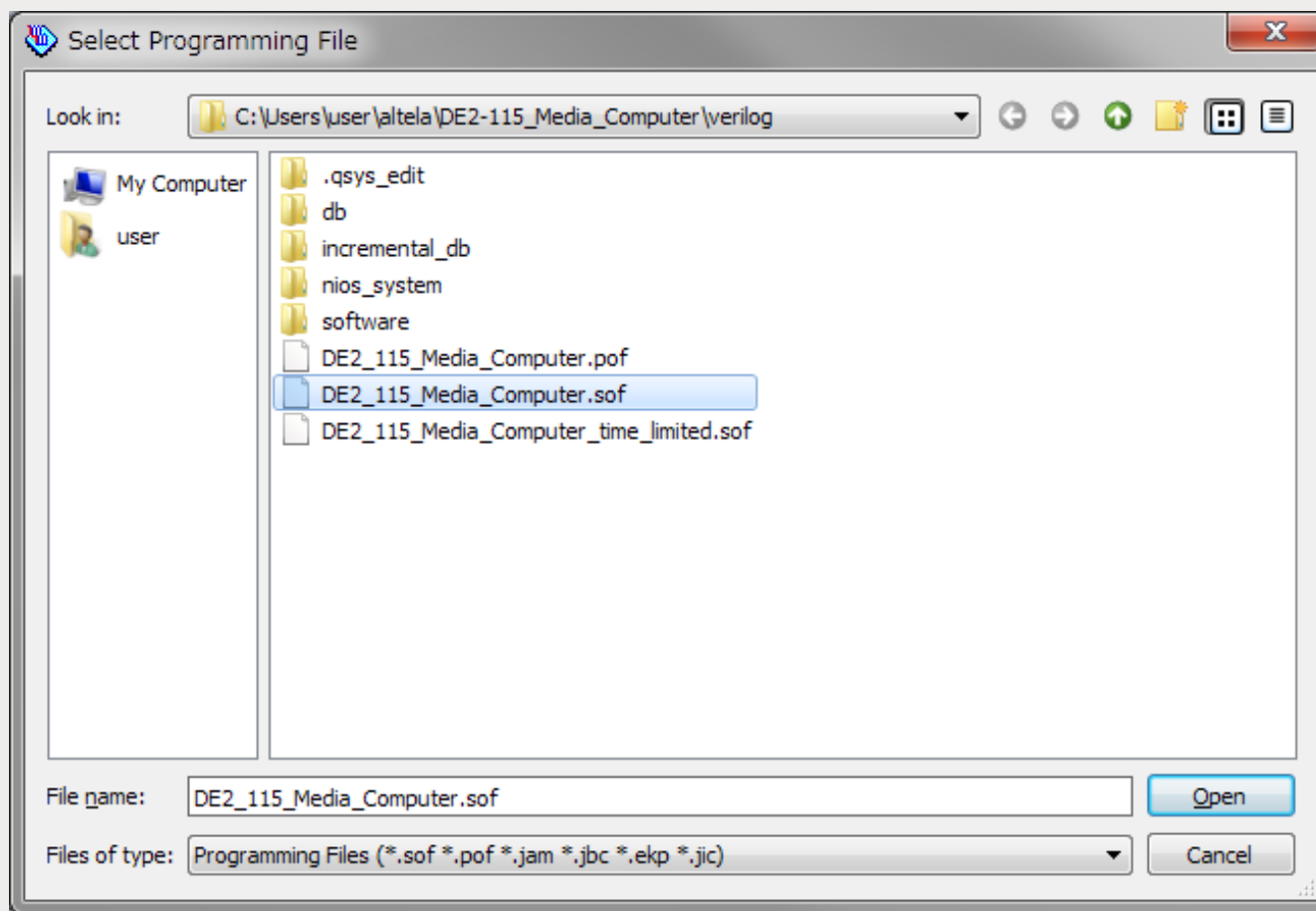
とりあえずボードに回路データを転送する



とりあえずボードに回路データを転送する



とりあえずボードに回路データを転送する

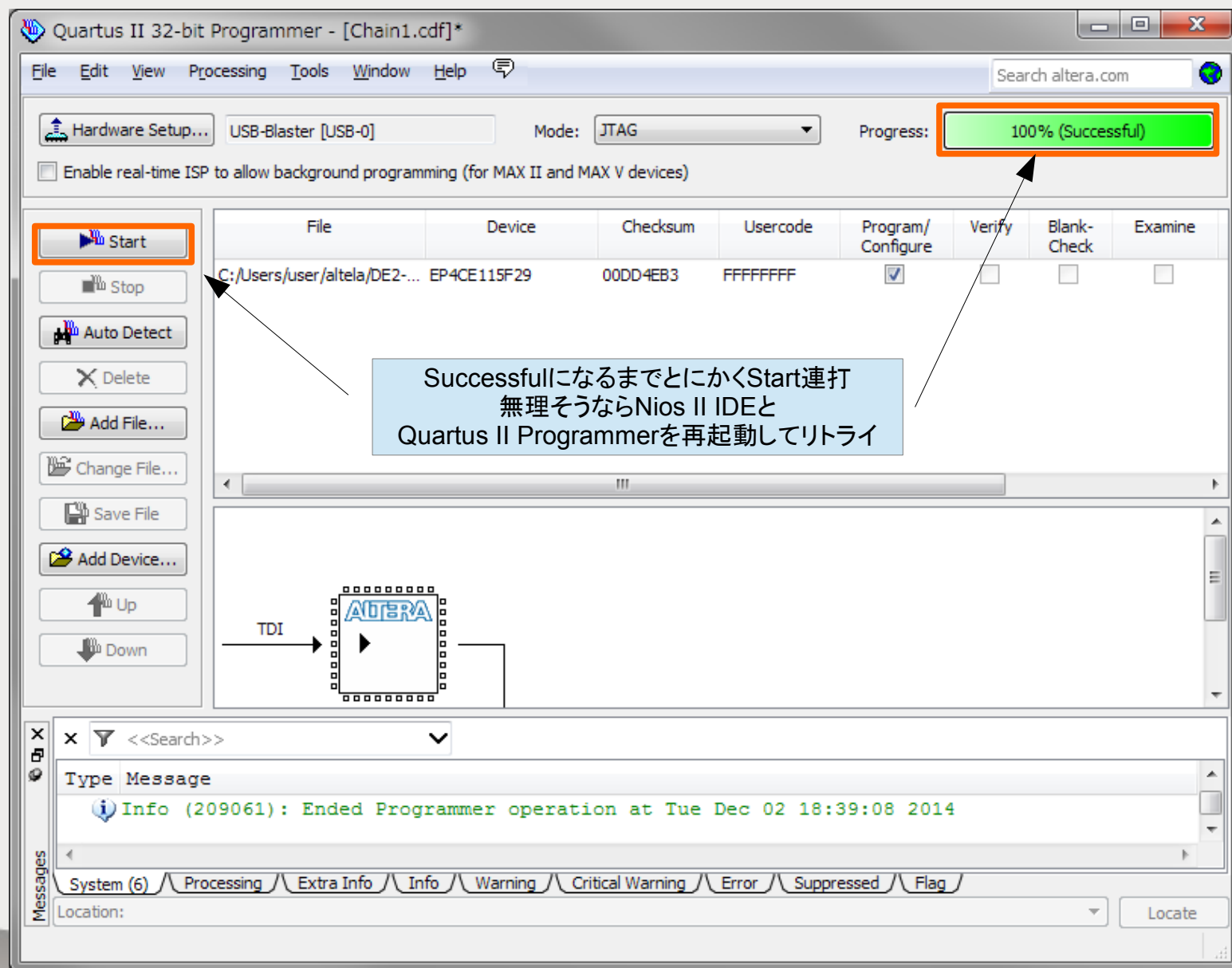


使うsofファイルなどを選ぶ

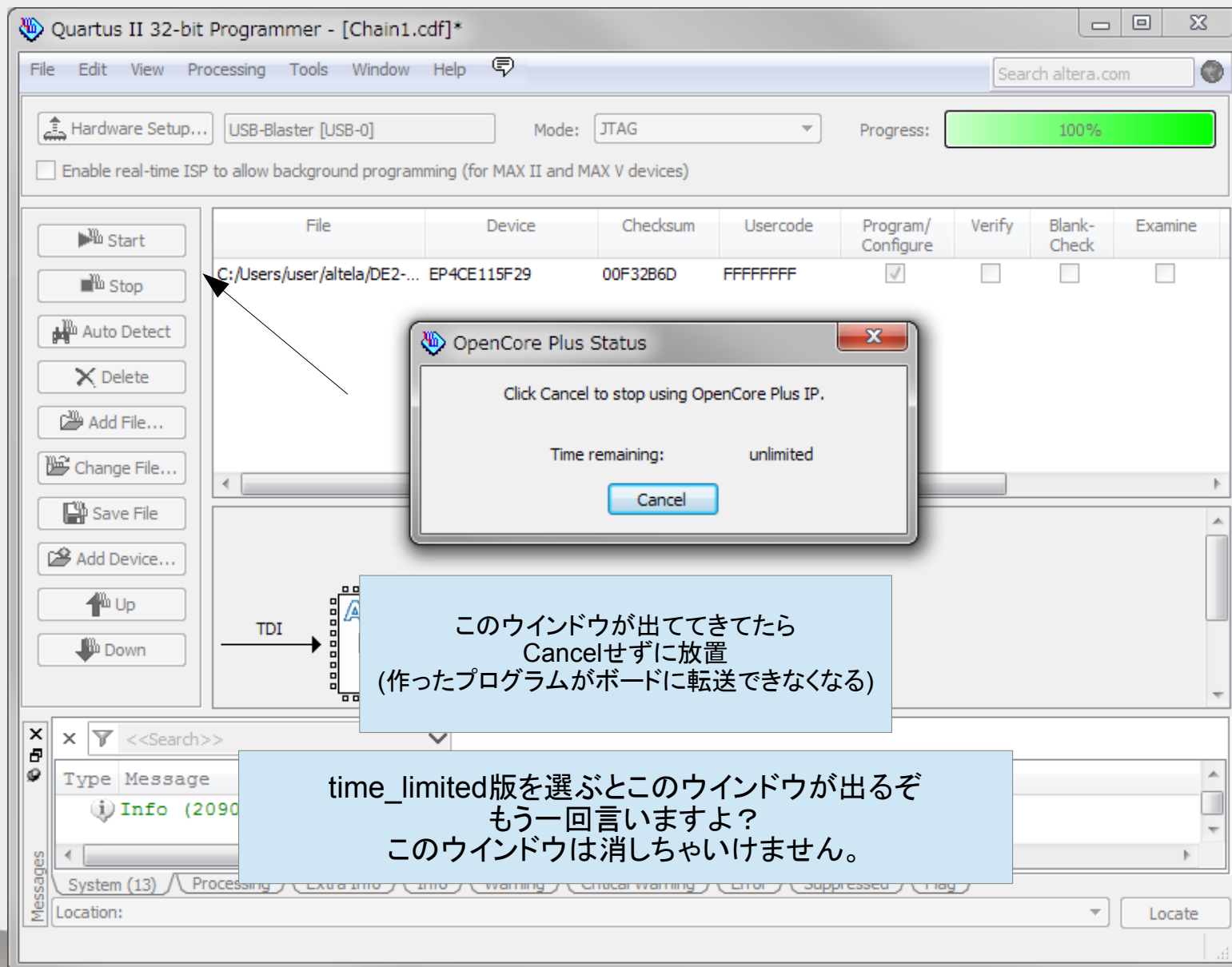
※もし回路を自作or改造しててNios ii/e以外を選んでもなら
time_limitedでないといけなない。

(試用版だから連続使用時間制限がある。回路を転送しなおせば時間制限はリセットされる。)

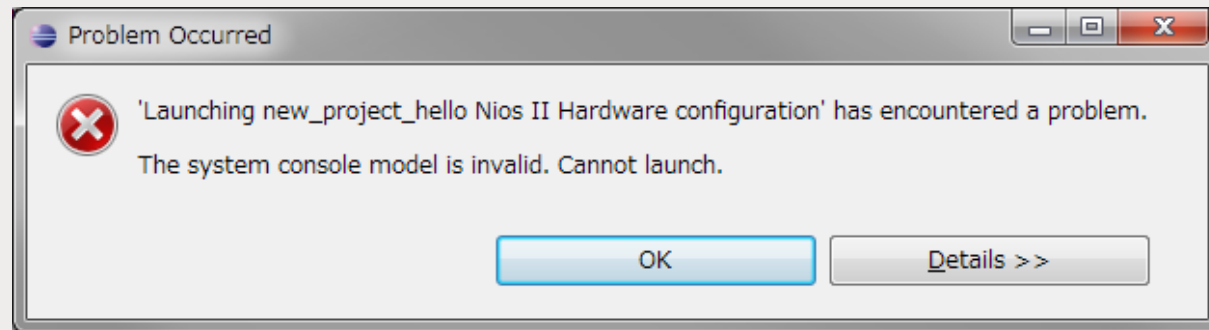
とりあえずボードに回路データを転送する



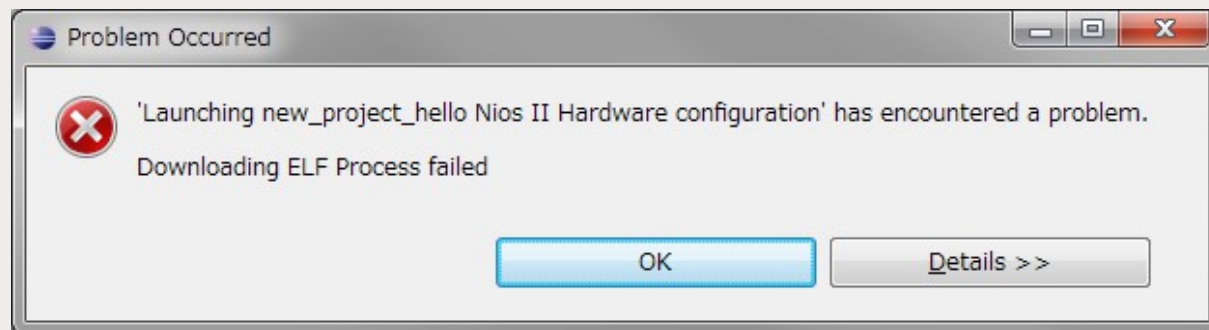
※回路データを転送するときの注意



※さもなくば…



とか



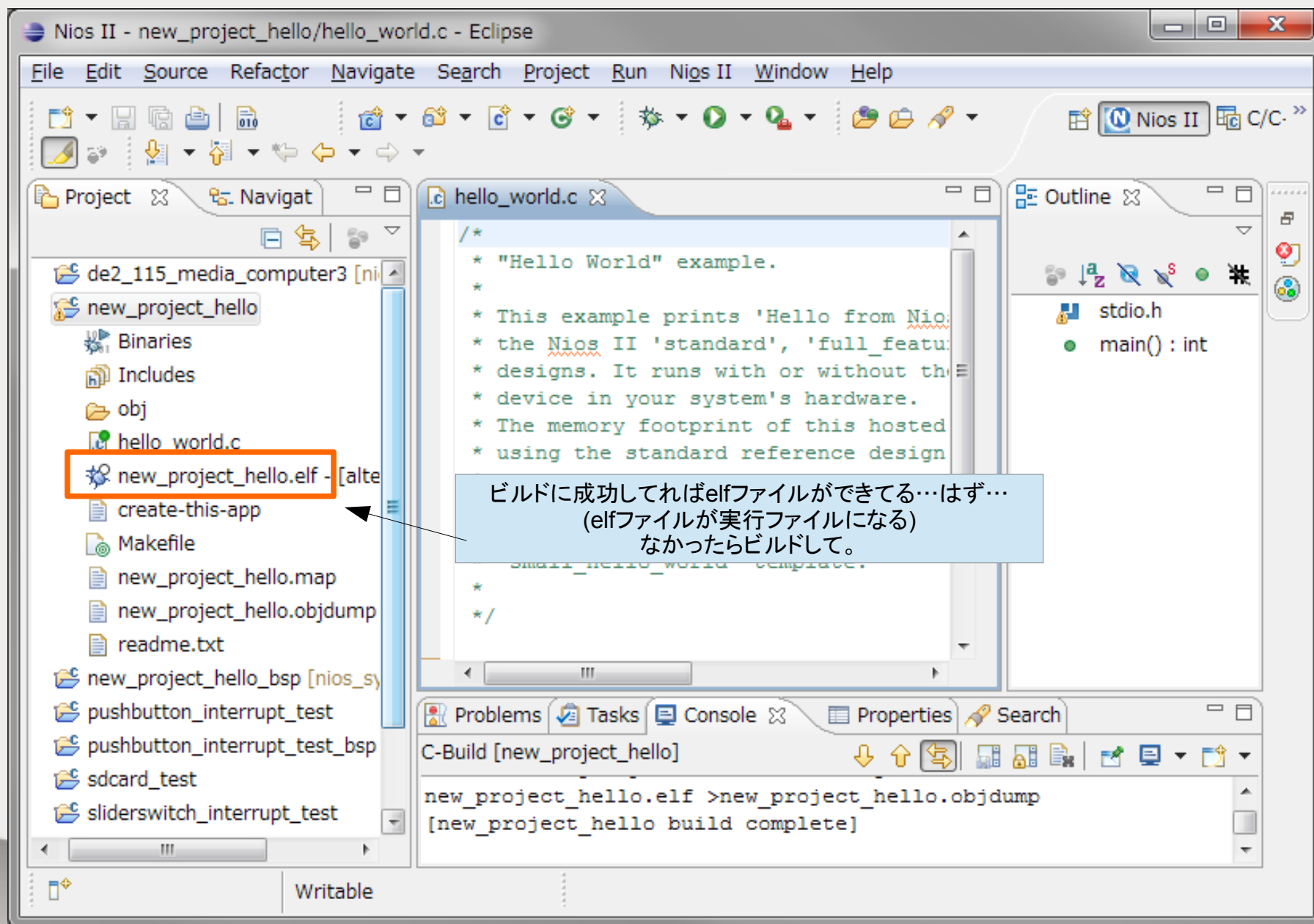
みたいなエラーがでる
原因は不明

プログラムを転送して実行するときに
こんなエラーがでて転送できない。
だからCancelしちゃだめ。
(プログラム転送については次で説明)

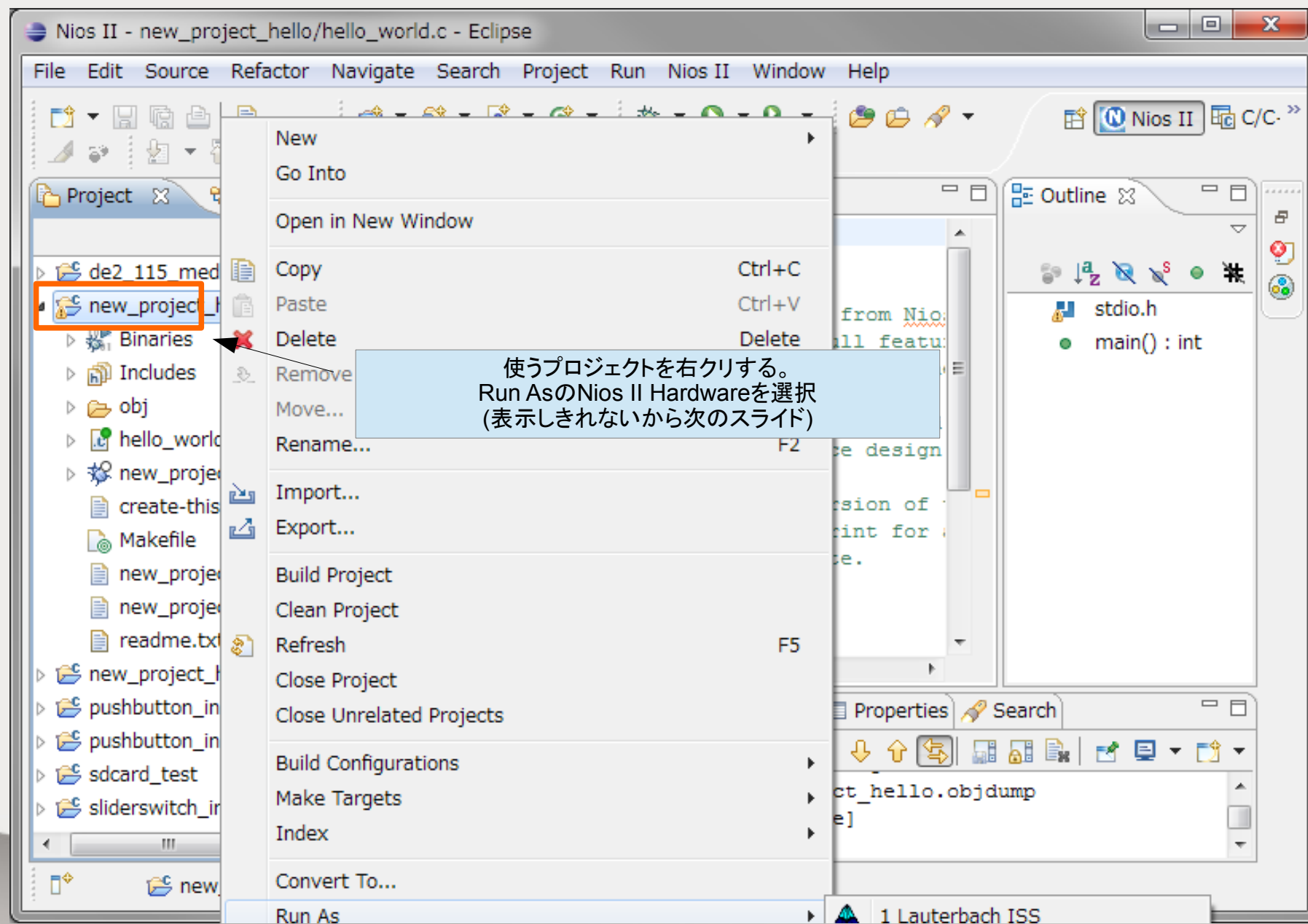
回路転送終わったぞ

- 次はプログラムの転送だ！！！！
- とりあえずその1で作ったHello Worldを転送してみる

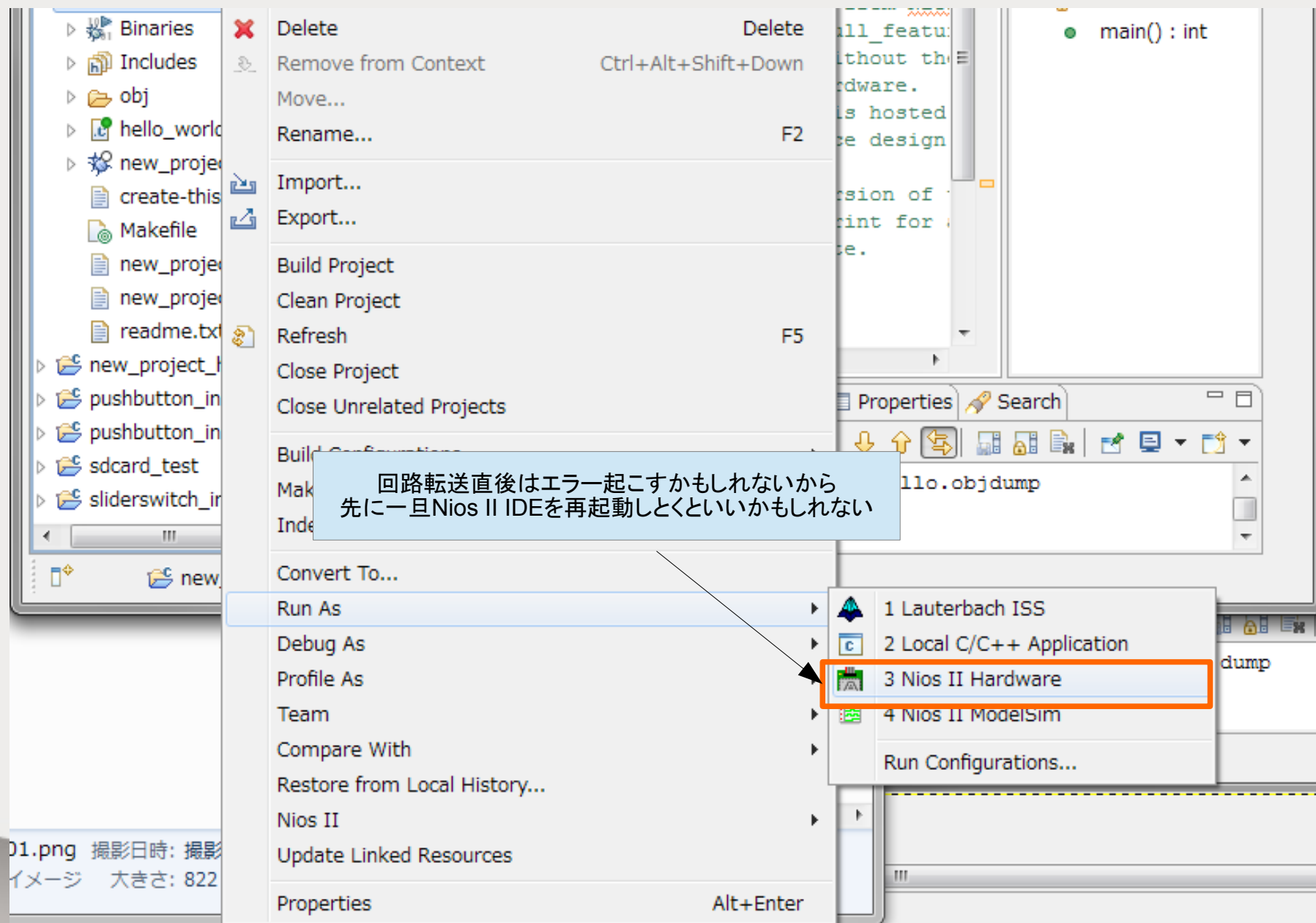
次にプログラムを転送して実行してみる



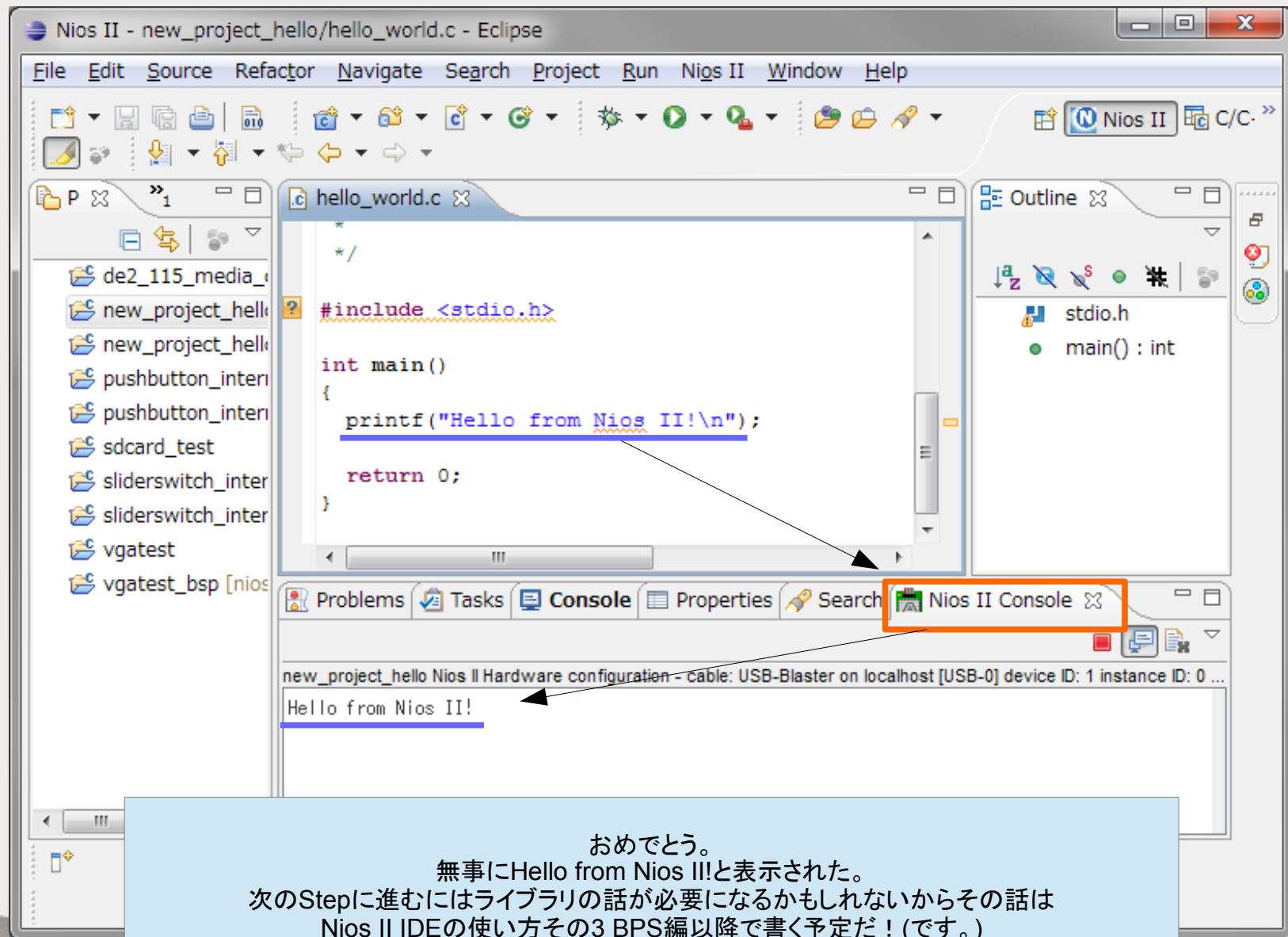
次にプログラムを転送して実行してみる



次にプログラムを転送して実行してみる

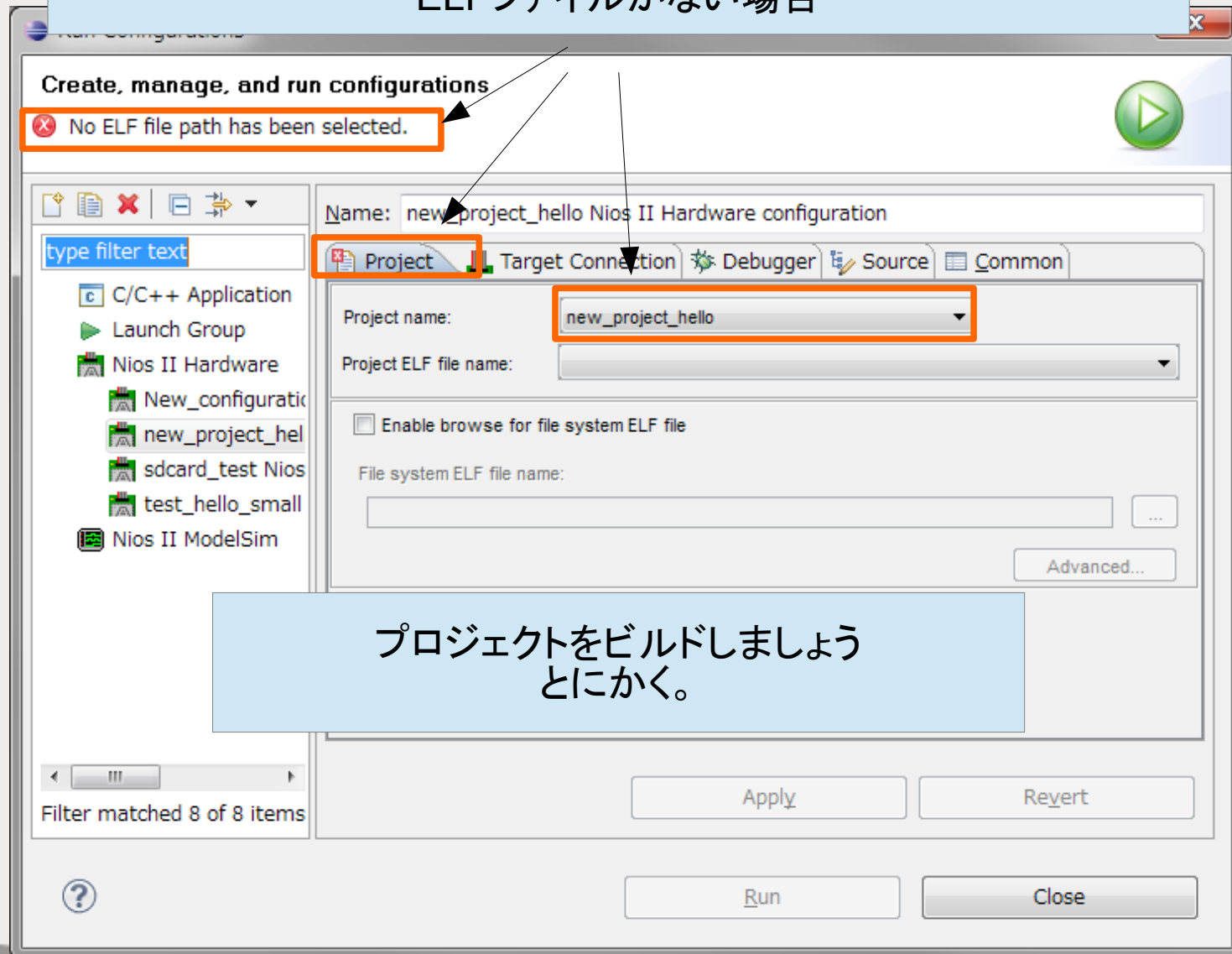


転送がうまくいったら



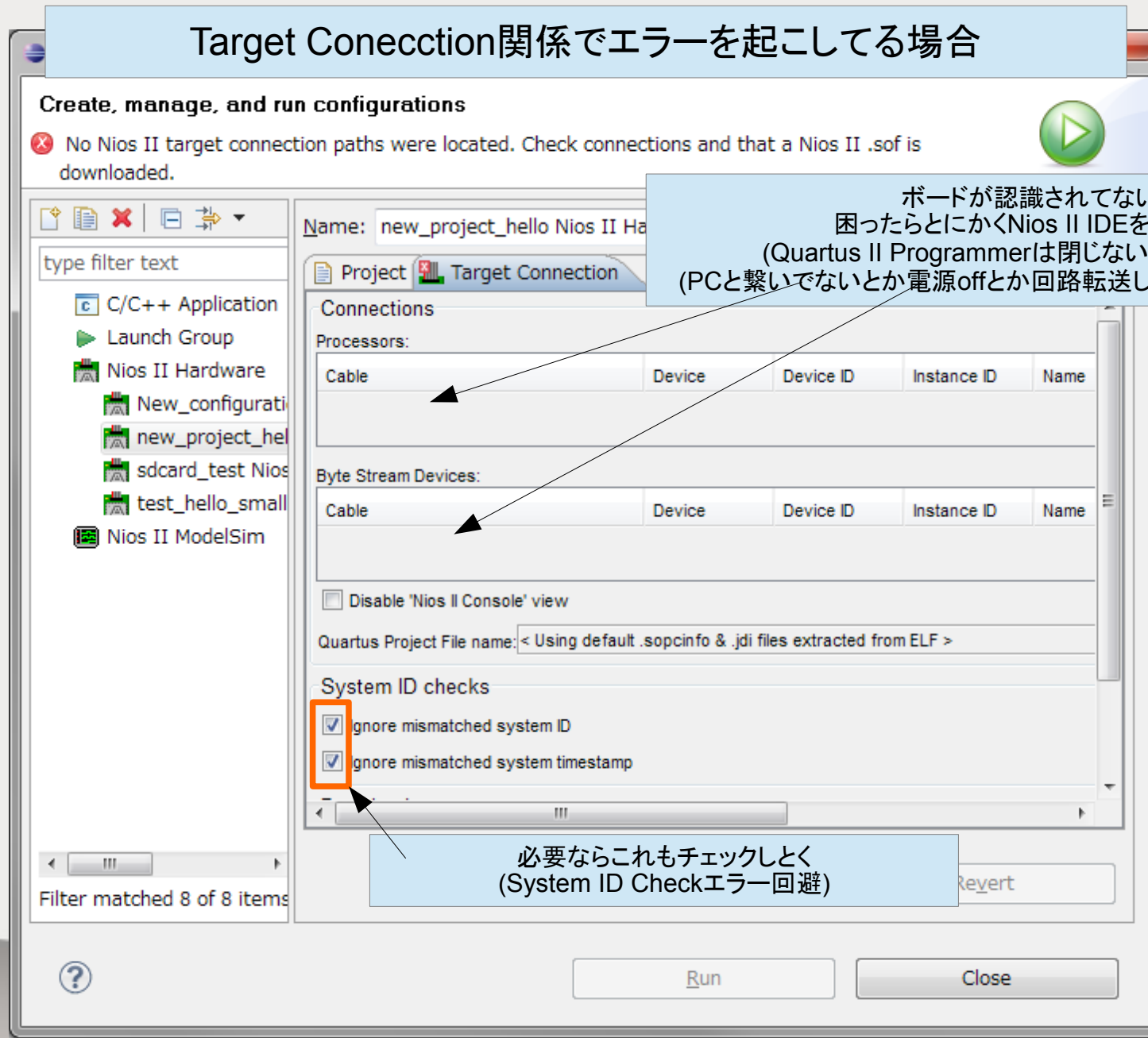
プログラム実行でエラーがでたら

ELFファイルがない場合



プログラム実行でエラーがでたら

Target Connection関係でエラーを起こしてる場合



ボードが認識されていない
困ったらとにかくNios II IDEを再起動
(Quartus II Programmerは閉じないほうがいいぞ)
(PCと繋いでないとか電源offとか回路転送してないとかは論外だ!)

必要ならこれもチェックしとく
(System ID Checkエラー回避)

それ以外のエラーが起きたら

- 困ったらとにかくNios II IDEを再起動してみる
- BSP EditorでBSPを再作成してみる
(プロジェクトとBSPプロジェクトのcleanを忘れずに)
- 回路を転送しなおしてみる
- PCを再起動してみる(最後の手段その1)
- 諦めて最初からプロジェクトを作り直す(最後の手段その2)
- 誰かに聞く。＼help! help!／(最後の手段その3)